

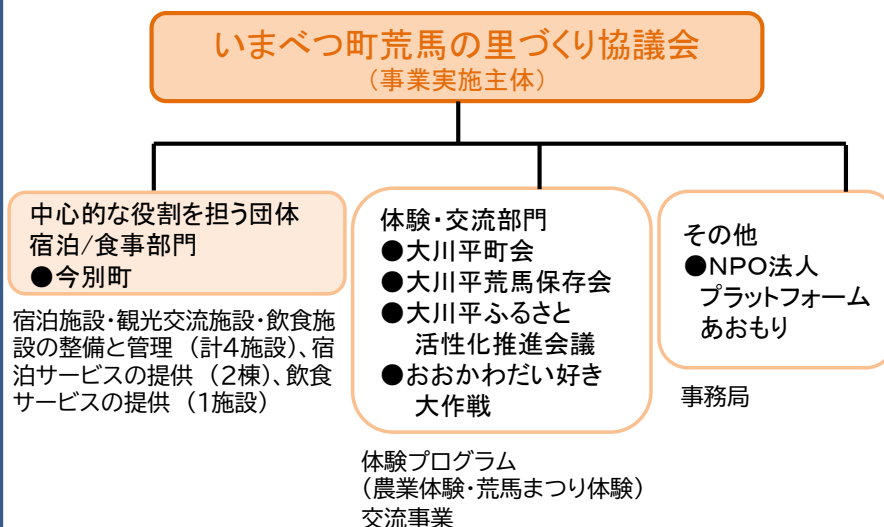
- 関係人口を活用した農泊推進事業の実施体制の構築と、農泊プロモーションの推進
 - 地域が大切にしている伝統芸能「荒馬(あらま)まつり」を使ったインバウンド対応の強化
 - 「奥津軽いのしし牧場」「今別サーモン」などの、食の地域資源の磨き上げと販路拡大
- 『多様な関係人口と取り組む、持続可能な農山漁村振興の新しいカタチ』の創出。

青森県今別町



【採択年度】令和3年度
【事業実施期間】
令和3～4年度

【実施体制】



【特徴的な取組】

○地域外で生活する関係人口が中核となって組織する任意団体「おおかわだい好き大作戦」を協議会メンバーに加え、地域に不足しているノウハウやマンパワーを強化することで、事業コンセプトを構築・共有し、情報発信や事業を推進



情報発信(おおかわだい好き新聞)

事業コンセプト構築

【取組内容】

- ① 情報共有のための地区内ミーティングの開催 6回
 - ② 交流体験事業(特産のぶどう「シャインマスカット」の栽培・収穫など)の開催 3回
 - ③ 「冬荒馬(冬期間に開催する荒馬まつり)」の開催
※コロナ禍により中止
 - ④ 地域資源活用ビジネスプランの策定 1件
 - ⑤ プロモーション動画撮影・編集・公開 3本公開
 - ⑥ 食の地域資源活用レシピの開発
※コロナウイルス感染症対策のため、地域内での活動が大幅に制限される状況
- ・中止した冬荒馬(ふゆあらま)の代替えプログラムとして、町内の宿泊施設不足対策として空き家改修ワークショップを開催
・地域資源活用ビジネスの展開のための住民説明会を開催
・情報発信のための、プロモーション動画撮影・編集を行い、荒馬(あらま)チャンネルとして、3回動画配信

プロモーション動画配信
(荒馬チャンネル)



インバウンド対応状況(青:対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

<2010～2013年ごろの荒馬まつりの様子と、沿道の賑わい>